

ポイント

- 平成29年3月に策定した「酒田市食育・地産地消推進計画（酒田市6次産業化戦略）」に基づき、食育と地産地消の推進を総合的に実施する。
- 「農林水産まつり」の開催、県内外で行われるイベントへの酒田産米の提供などにより、本市の優れた農産物を広く紹介し、農業者と消費者の相互理解を深めるとともに、米をはじめとした酒田産農産物の消費拡大を図る。
- 本市内の全小中学校の学校給食に地域産1等米「はえぬき」、「つや姫」、「雪若丸」を供給し、米を主食とした日本型食生活の形成・定着等を基本としながら米消費の維持拡大を図る。

事業内容

◆酒田市農林水産まつり

1. 開催予定日 10月26日（土）・27日（日）
2. 開催予定会場 国体記念体育館
3. 開催概要 「さかた産業フェア」と同時開催（平成30年度～）

◆地域産米学校給食負担金

1. 対象者 市内小中学校全30校の児童、生徒及び教職員
2. 米飯学校給食実施回数 年間197回（約80トン使用）予定
3. 負担方法 国が定める2等米（基本的に保護者負担）と地域産1等米（はえぬき、つや姫、雪若丸）との差額を、JA等関係団体と市が負担する。

◆米消費拡大推進協議会負担金

1. 地域産米のさらなるPR活動を展開するため、ポスターやパンフレットを作成する。
2. 地域産米の認知度向上や販路拡大を図るため、県内外で開催されるイベントで地域産米を提供する。
3. 学校給食において地域産100%の米粉パンを市内の小中学校全30校で年2回実施し、通常のパン給食（基本的に保護者負担）との差額を負担する。
4. 幅広い年代に米粉をPRするため、米粉利用料理教室やレシピコンテストを開催する。

◆食育交流活動補助金

市内の保育園、幼稚園、小中学校における農業体験や調理実習等の食育交流活動に取組む農業者を支援する（補助上限額 1件あたり25,000円）。

◆食育・地産地消推進委員会の開催など

食育・地産地消、6次産業化に関する制度や施策等について協議する委員会を開催する。

事業目標

農業者等が消費拡大事業に取り組むことにより、より安全で安心な農産物を消費者に提供しようとする意欲や、消費者の食文化に関する関心の増大が期待される。

◆農林水産まつり来場者数 15千人

◆市設置農産物直売所来客数 245千人

対象施設：ふれあいの滝産直ららら、
産直たわわ、めんたま畑、
悠々の杜農産物直売所



●お問合せ

酒田市 農林水産部 農政課
総合農政係 Tel26-5792